

作成日 平成 29年 7月 3日

再生処理事業者名	(カナ)カブシキカイシャマルマルコウギョウ		
	(漢字)株式会社 工業		
代表者氏名	(カナ)ヨウキタロウ	役職名	(カナ)ダイヒョウトリシマリヤク
	(漢字)容器太郎		(漢字)代表取締役
本社所在地	(カナ)〒123-4567マルマルクサンカクサンカク		
	(漢字)東京都 区 1-2-3		
電話番号	03-5678-8901	FAX番号	03-5678-8901

担当部署名	(カナ)リサイクルスイシンカ		
	(漢字)リサイクル推進課		
担当者氏名	(カナ)ハウソウジロウ	役職名	(カナ)カチョウ
	(漢字)包装 次郎		(漢字)課長
担当者所在地 (資料送付先)	(カナ)〒156-7890シカクシカクシバツバツ		
	(漢字)東京都 市 x x 1-2-3		
電話番号	0234-567-8901	FAX番号	0234-567-8901
E-Mail	abc@def.co.jp	連絡用 E-Mail	abc@def.co.jp

設立	昭和 年 月	設立後 30年	従業員	30人
資本金	1,000千円		年間売上高	1,000,000千円
会社の主たる業務	産業廃棄物収集運搬	工場(事業所)数	1ヶ所	ホームページ http://www.jcpra.or.jp/

「事業者登録規程」に適合していること、ならびに、この申込書及び添付資料の内容については、事実と相違ありません。

平成 年 月 日		
事業者	代表者	印

(代表者登録印(個人の場合は実印))

最終更新日時 平成 29年 7月 3日 11:02:03

印字サンプル

平成 30年度 ガラスびん分別基準適合物の再生処理事業者登録申込書 (様式 2)

再生処理事業者 : 1234567株式会社 工業
工場 : 01第一工場

作成日 平成 29年 7月 3日

		主な用途区分			
		びんの原料	その他の原材料		
工場の所在地	工場名	(カナ) ダイイチコウジョウ (漢字) 第一工場			
	所在地	(カナ) 〒 156-7890 シカクシカクシバツバツ 1 - 2 - 3			
		(漢字) 東京都 市 x x 1 - 2 - 3			
	担当部署名	リサイクル推進課	電話番号	0234-567-8901	
	担当者名	包装 次郎	FAX番号	0234-567-8902	
再生処理施設 の状況	平成 28年度登録施設 設置日 (年月日 平成 20年 3月 26日) 施設の変更・改造 有 無 完成日 (年月日 予定 完成) 協会への連絡の有無 有 無				
	新規登録申請施設 設置済み (完成年月日) 未設置 (完成予定年月日)				
工場の能力	ライン数	基準能力	6,000トン /年(2.5トン /時間x 8時間 /日x 300日 /年)		一般廃棄物処理施設 設置許可の有無 有 無
	1	操業能力 (全能力) (うち協会割当可能能力)	5,000トン /年(2.5トン /時間x 8時間 /日x 250日 /年) 1,260トン /年		
再商品化製品 の用途	1.窯業原料 ガラスびん ガラス短繊維 焼成タイル 軽量発泡骨材 その他の窯業 (熱処理をする)原料 2.骨材等 舗装用骨材 コンクリート二次製品用骨材 路床、路盤、土壌改良用骨材 その他の工業材料				

当工場における重機の有無及び仕様と設置台数

	名称	有無	容量・能力など	台数
計量設備・運搬用重機	トラックスケール	あり	40トン	1台
	フォークリフト	あり	3トン	1台
	クランプリフト	あり	3トン	1台
	ショベルローダー	なし	0トン	0台
	パワーショベル	なし	0トン	0台

最終更新日時 平成 29年 7月 3日 11:02:03

平成 30年度 原料調達方法および再商品化製品の用途別販売量 (様式 20の付属書)

再生処理事業者 : 1234567 株式会社 工業
工場 : 01 本社工場

作成日 平成 29年 7月 3日

1. 原料調達方法および調達量

(単位 : トン)

年度及び調達量 調達方法	平成 28年度実績		平成 29年度見込		平成 30年度計画	
	調達量		調達量		調達量	
協会ルートからの調達	850		1,050		1,260	
自治体との随意契約による調達	0		105		210	
事業系・ボトラー系からの調達	0		0		0	
ガラスびん以外のガラス等の調達 ()	0		0		0	
合計	850		1,155		1,470	

2. 再商品化製品の用途別販売量 (カレット換算ベース)

(単位 : トン)

用途	年度及び販売量	平成 28年度実績		平成 29年度見込		平成 30年度計画	
		協会分	全原料分	協会分	全原料分	協会分	全原料分
(1)窯業原料	ガラスびん	700	700	900	1,000	1,000	1,200
	ガラス短繊維	100	100	100	100	200	200
	焼成タイル	0	0	0	0	0	0
	軽量発砲骨材	0	0	0	0	0	0
	その他の窯業(熱処理をする)原	0	0	0	0	0	0
(2)骨材等	舗装用骨材	0	0	0	0	0	0
	コンクリート二次製品用骨材	0	0	0	0	0	0
	路床、路盤、土壌改良用骨材	0	0	0	0	0	0
	その他の工業材料	0	0	0	0	0	0
合計		800	800	1,000	1,100	1,200	1,400

平成 30 年度 ガラスびん再商品化製品引き取り同意書 (様式 3-1)

(びんの原料)

作成日 平成 年 月 日

受付番号: 1234567
(記入不要)

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会御中

再商品化製品利用事業者 株式会社 利用工業 と再生処理事業者 株式会社 工業 は、
下記の内容のガラスびんの再商品化製品の引き取りについて、同意しております。また、再商品化製品利用事業者は、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会の要求により、現地検査を受入れることに同意します。

再商品化製品利用事業者: 住 所 x 市 5 - 6 - 7

再生処理事業者: 住 所 市 x x 1 - 2 - 3

社 名 株式会社 利用工業

社 名 株式会社 工業

代 表 者

印

代 表 者 容器太郎

印

電 話 番 号 0345-678-9012

電 話 番 号 03-5678-8901

F A X 番 号 0345-678-9013

F A X 番 号 03-5678-8902

色別 引き取り同意量 (単位: トン/年)	びんの原料	
	1 無 色	5 黒 色
	2 茶 色 12,000	6 その他 色
	3 青 色	
	4 緑 色	
合 計	12,000	

その他の取引条件

- (例: 一回当りの引き取り量、荷姿、運搬車輛の種類、月毎の引取り回数等)
・毎月注文書により、10 ~ 15 t 車、ダンプ車によるバラ積み(全工場共通)

本同意書は再商品化製品利用事業者毎に作成してください。

再生処理事業者が再商品化製品利用事業者となる場合、または両事業者が同一のグループ企業の場合は(様式 3-2)付属書)も提出のこと。

印字サンプル

提出先：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会

平成 29年 7月 31日 (月) 締め切り

受付番号：
(記入不要) 1234567

平成 30年度 ガラスびん再商品化製品引き取り同意書 (様式 3-1-1)

(びんの原料)

第一工場 殿

作成日 平成 年 月 日

(再生処理事業者の工場名)

再商品化 製品利用 事業者名	(カナ)カブシキカイシャマルマルリヨウコウギョウ (漢字)株式会社 利用工業	代表者 氏名	(カナ)リヨウサブロウ (漢字)利用三郎		
本社所在地	(カナ)マルバツシサンカクサンカク5-6-7 (漢字)〒123-4567 x市 5-6-7	代表 役職名	(カナ)ダイヒョウトリシマリヤクシチョウ (漢字)代表取締役社長		
担当部署名	(カナ)リサイクルスイシンカ (漢字)リサイクル推進課	担当者名	(カナ)リヨウサブロウ (漢字)利用三郎		
電話番号	0345-678-9012	FAX番号	0345-678-9013	E-mail	honsya@def.co.jp

工場名	(カナ)リヨウダイイチコウジョウ (漢字)利用第一工場	工場所在地	(カナ)マルバツシサンカクサンカク5-6-7 (漢字)〒123-4567 x市 5-6-7	役職名	(カナ)コウジョウチョウ (漢字)工場長				
担当部署名	(カナ)セイゾウブ (漢字)製造部	担当者名	(カナ)コウジョウシロウ (漢字)工場四郎	電話番号	0345-6789-9014	FAX番号	0345-6789-9015	E-mail	kojyc@def.co.jp

1. びんの原料

色別区分	引き取り同意量	販売価格 (運搬費含まず)	品質規格・その他特記事項
無色	12,000 トン/年	8,400 円/トン	日本ガラスびん協会規格
茶色	トン/年	円/トン	
青色	トン/年	円/トン	
緑色	トン/年	円/トン	
黒色	トン/年	円/トン	
その他色	2,000 トン/年	4,700 円/トン	日本ガラスびん協会規格

本同意書は再生処理事業者の工場毎および利用事業者の工場毎に作成してください。

受付番号： 1234567
(記入不要)

(その他の原材料)

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会御中

作成日 平成 年 月 日

再商品化製品利用事業者 株式会社 利用工業 と再生処理事業者 株式会社 工業 は、
下記の内容のガラスびんの再商品化製品の引き取りについて、同意しております。また、再商品化製品利用事業者は、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会の要求により、現地検査を受
入れることに同意します。

再商品化製品利用事業者： 住 所 x市 5 - 6 - 7

再生処理事業者： 住 所 市x x 1 - 2 - 3

社 名 株式会社 利用工業

社 名 株式会社 工業

代 表 者

印

代 表 者 容器太郎

印

電 話 番 号 0345-678-9012

電 話 番 号 0234-567-8901

F A X 番 号 0345-678-9013

F A X 番 号 0234-567-8901

用途	引き取り同意量 (トン/年) (希望する色)		
	無色	茶色	その他の色
1 ガラス短繊維用原料			
2 焼成タイル用原料			
3 軽量発泡骨材用原料			
4 その他の窯業 (熱処理をする)原料			
5 舗装用骨材			
6 コンクリート二次製品用骨材			
7 路床, 路盤, 土壌改良用骨材			10,000
8 その他の工業材料			
合 計			10,000

その他の取引条件

(例: 納入回数、1回の納入量、納入時期等)

再商品化製品利用事業者の
総利用量 (単位: トン/年)

1. 平成 28年度の実績量

9,000

2. 平成 29年度の見込量

10,000

3. 平成 30年度の計画量

12,000

再商品化製品利用事業者と再生処理事業
者とは同一事業者または、同一のグルー
プ企業で

(ある / ない)

本同意書は再商品化製品利用事業者毎に作成してください。

注) 引き取り同意量は (様式 3-2-1) の再生処理事業者の工場および利用事業者の工場毎の引き取り同意書の合計値を入力すること。

再生処理事業者が再商品化製品利用事業者となる場合、または両事業者が同一のグループ企業の場合は (様式 3 - 2 の付属書) も提出のこと。

印字サンプル

提出先：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会

平成 29年 7月 31日 (月) 締め切り

受付番号：
(記入不要) 1234567

平成 30年度 ガラスびん再商品化製品引き取り同意書 (様式 3-2-1)

(その他の原材料)

第一工場 殿

作成日	平成	年	月	日
-----	----	---	---	---

(再生処理事業者の工場名)

再商品化製品 利用事業者名	(カナ)カブシキカイシャマルリヨウコウギョウ (漢字)株式会社 利用工業	代表者 氏名	(カナ)リヨウサブロウ (漢字)利用三郎
本社所在地	(カナ)マルバツシサンカクサンカク5-6-7 (漢字)〒123-4567 x市 5-6-7	代表 役職名	(カナ)ダイヒョウトリシマリヤクシチョウ (漢字)代表取締役社長
担当部署名	(カナ)リヨウサブロウ (漢字)リサイクル推進課	担当者名	(カナ)リサイクルスイシンカ (漢字)利用三郎
電話番号	0345-678-9012	FAX番号	0345-678-9013
		E-mail	honsya@def.co.jp

工場名	(カナ)リヨウダイイチコウジョウ (漢字)利用第一工場		
工場所在地	(カナ)マルバツシサンカクサンカク5-6-7 (漢字)〒123-4567 x市 5-6-7	役職名	(カナ)コウジョウチョウ (漢字)工場長
担当部署名	(カナ)セイゾウブ (漢字)製造部	担当者名	(カナ)コウジョウシロウ (漢字)工場四郎
電話番号	0345-6789-9014	FAX番号	0345-6789-9015
		E-mail	kojya@def.co.jp

2. その他の原材料

用途	引取同意量 (ト/年)			製品の粒度 (mm)	荷 姿	販売価格 (運搬費含まず)
	無色	茶色	その他の色			
ガラス短繊維用			6,000	0~ 35	バラ	6,000円 /トン
焼成タイル用						円 /トン
軽量発泡骨材用						円 /トン
その他の窯業 (熱処理をする)原料						円 /トン
舗装用骨材						円 /トン
コンクリート二次製品用骨材						円 /トン
路床, 路盤, 土壌改良用骨材						円 /トン
その他の工業材料						円 /トン

本同意書は再生処理事業者の工場毎および利用事業者の工場毎に作成してください。

印字サンプル

平成 30年度 再生処理事業者が再商品化製品利用事業者となる場合の最終販売先（様式 3-2の付属書）

（その他の原材料の販売先）

作成日：平成 29年 7月 3日

再生処理事業者と再商品化製品利用事業者との関係については欄外の（注 1）を参照

再生処理事業者：株式会社 工業

再生処理事業者工場： 第一工場

再商品化製品利用事業者（特定再商品化利用事業者名）：株式会社 利用工業

最 終 販 売 先（注 2）										販売量（カッ換算量 単位：ト）			再商品化製品利用事業者と最終販売先の関係（注 1）
最終販売先	会社名	本社所在地 （公共工事の場合は工事現場所在地）	再商品化製品 と関連のある 事業内容	用途 （注 3）	担 当 部 署 、 担 当 者					平成 28年度 実績	平成 29年度 見込	平成 30年度 予定	
					部署名	所在地	担当者氏名 役職	電話 番号	携帯 電話 番号 （注 4）				
見込	販売株式会社	東京都 市 町 1 1 - 1	骨材販売		利用事業部	東京都 市 町 1 1 - 1 1 - 1 2	販売太郎 代表取締役	1234-1 234-12 34	080-12 34-123 4	1,000	1,500	2,000	、 、
	株式会社販売	東京都 市 町 ビル	骨材販売	、	営業部	東京都 市 町 ビル	営業次郎 営業部長	1234-5 678-90 12	090-12 34-123 4	400	450	340	、
	建設株式会社	東京都 市	東京都 改修工事	、	建設資材部	東京都 市 町	資材太郎 資材課長	012-34 5-678	090-12 34-567 8	500	500	500	
見込	x市 （見込）	東京都 x市	東京都 改良工事	、	x市 建設部	東京都 x市	x太郎 主査	012-34 5-678	080-12 34-567 8	0	0	2,000	
合 計										1,900	2,450	4,840	

（注 1） 両事業者が同一 両事業者間に資本関係がある 両事業者間に役員の兼任関係がある 両事業者の代表者が親族（父母、配偶者、子）

（注 2）販売先が見込の場合でも全て記載してください。

平成 30年度中に新たに決定した販売先は、REINS を用いて、この様式 3 - 2 の付属書に追加記入してください。REINS 入力は事前に協会に連絡してください。入力制限解除の手続きを協会で行います。

（注 3）再商品化製品の用途 ガラス短繊維 焼成タイル 軽量発泡骨材 その他の窯業（熱処理をする）原料 舗装用骨材 コンクリート二次製品用骨材 路床、路盤、土壌改良用骨材 その他の工業材料

（注 4）携帯電話番号は担当者の電話では日中、連絡がつきにくい場合は記入してください。（必須ではありません。）